



TITLE:

## 銀行の手形引受制度(二)

AUTHOR(S):

大森, 研造

---

CITATION:

大森, 研造. 銀行の手形引受制度(二). 經濟論叢 1919, 9(3): 436-454

ISSUE DATE:

1919-09-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127568>

RIGHT:

# 京都帝國大學經濟學會 經濟論叢

第九卷 第三號

大正八年九月一日發行

## 論說

農家者流の經濟思想……………

法學士  
文學士

小島祐馬

住居税の利害と高級住居税の提案……………

法學博士

神戸正雄

經濟的行爲と道德的行爲との關係……………

法學博士

田島錦治

社會政策上より觀たる吾國の財政……………

法學博士

小川郷太郎

## 時事問題

同盟罷業の頻發……………

法學博士

戸田海市

朝鮮統治の根本問題……………

法學博士

山本美越乃

銀行の手形引受制度……………

法學士

大森研造

## 雜錄

米價の高低と一般物價の高低……………

法學博士

河田嗣郎

社會問題評論(一)……………

法學博士

神戸正雄

和田垣、内田兩博士の永眠を悼む……………

法學博士

神戸正雄

京都帝國大學經濟學部規程●經濟學部大正九年度授業擔當

## 銀行の手形引受制度 (二)

大 森 研 造

### 第三節 手形引受制度の利害得失

#### 第一 手形引受制度の利益

銀行の手形引受業務が一般經濟社會に對し又銀行及び引受依頼人に如何なる効果を及ぼすかを研究するは頗る興味ある問題なり。

#### (A) 一般經濟界に及ぼす利益

(一) 市場に向つて優良なる手形の供給を潤澤にし信用制度の基礎を堅實ならしむ。

約束手形及び普通爲替手形の成立には銀行の介在を必要とせざれば往々信用を濫用して手形を濫發し夫の所謂書合手形、空手形 (Accommodation bills, Kites) の發生を見ることあるも銀行引受手形の成立には必ず銀行の介在を必要とするを以て信用濫與の弊に陷ること尠し、且つ取引者の信用狀態手形成立の原因に周到なる注意を拂ふ銀行の介在は信用制度に確實安固なる基礎を與へ優良なる流通證券を供給するものと謂ふべし。英國に於ては一八一〇年以來一八六六年に至る迄數次の大恐慌に遭ひ之が爲めに蒙る損害の極めて大なるものありしに拘らず近年に至りては財界

不時の事變に遭遇するも敢て動搖を來すことなきは過去の經驗によりて經濟界の各種制度の完備せるによると雖も手形引受業務の盛大を致し個人振出の空手形の行はるゝ餘地渺なきに至りたることも又其主なる一因たること疑なかるべし。

(二) 手形流通の範圍を擴大し資金の配合調節を便利且つ容易ならしむ。

個人の振出したる約束手形又は個人の引受たる爲替手形は之を割引するに當つては平素取引關係ありて其信用資産等を知悉したる銀行手形仲買人等に限られ廣く一般に買手を見出す事困難なるに反し銀行引受手形は優良なる流通證券にして且つ信用厚きものなれば其流通範圍は更に擴大せらるべく又必要の場合何時にても之を市場に賣却し得るを以て銀行其他の金融業者は勿論、保險會社、普通商店等にして一時的遊資を有するものは銀行預金として低歩の利息を得るよりも利益多く而も公債株券其他の證券を买入るゝが如く投機的性質を帶び資金の固定するが如き虞なきを以て争つて之に向つて投資すべし。又倫敦に於ては大陸諸國の銀行者は此手形を买入れ爲替の調節、金融操縱の一手段となすことは世人の熟知するところなり。即ち換言すれば社會に埋没せる遊資を容易に有要なる活社會に誘致し資金の效用を大ならしむるものにして之が一國經濟上に及ばす效用は實に大なるものあるべし。若し製造會社、運輸會社公共團體等が一時的資金を要する場合に社債公債等を發行する勞費を要することなく又一二銀行より高歩を以て借入金をするの不利を蒙ることなく廣く一般市場の低歩資金を利用せんとするには此手形引受方法による (Finance bills) を以てするは最も策の得たるものなるべし。

(三) 兌換銀行券に對する保證準備を確實ならしむ。

現今主なる文明國に於ては兌換銀行券に對する保證準備として商業手形を備ふることを認む。然るに此手形にして個人手形なると銀行手形なるとは何れが確實安全なるかは智者を俟つて而して後知るべきにあらざるなり。假令中央銀行の割引する手形は多くは銀行の再割引によるものなるを以て個人手形にありても尙銀行の裏書責任の存するものありと雖も此場合に於て銀行手形にありては二個以上の確實なる銀行に於て其手形を確得することとなるを以て其確實安全なる個人手形の比にあらざるなり。即ち銀行手形を以て兌換券の保證準備となすは一般銀行に於て兌換券制度を支ふるの保證となり一般銀行は又一一般國民の監視の下に營業するものなるを以てこれ應て兌換制度は國民の有力なる後援の下に立つものと謂ふべし。斯くの如くにして初めて一國兌換制度は健全なるを得べし。

(B) 引受銀行に及ぼす利益

(一) 銀行の信用を積極的に利用して之を收益の手段となすことを得。

銀行の信用は銀行營業の基礎となるものにして預金の吸收を首とし其他萬般の取引は皆これによりて行はるゝものなり。然れどもこれ單に信用の消極的利用法に過ぎず今一步を進めて信用ある銀行の名を手形に署名するときは其手形が忽ち價值を生じ流通自在なるものとなる。斯くの如く得意先の爲めに手形を引受け手形上の全責任を帯びて資金の融通の方法を講じ之に對して手数料或は債務負擔料として相當の報酬を得るは銀行の本務を全ふする所以なり。而して此引受業務

たる單に銀行の名を用ゐるのみにして貸付割引等の如く自己の資金を放出することなく然も引受手數料を收得して收益の源泉となすことを得るを以て銀行にとりて多大の利益なるや言を俟たず。Economist に載する所に據れば英國に於ける六大手形引受業者の該業務より受くる利益年々五十萬磅以上に達すと云ふ。

(二) 安全にして然も流通自在なる投資の目的物を得る事。

銀行は自ら得意先の爲めに手形の引受をなし市場に善良なる手形を供給すると同時に他の銀行の引受たる手形は自ら之を割引することを得べし。現時銀行の一時的遊資運用方法として「コール」放出の方法あるもこは商業取引にかざる純粹の融通方法にして債務者も銀行一人なるに對し銀行引受手形は商取引に基き發したる所謂商業手形の割引にしてその債務者も銀行及び手形振出人の二人あり、且つ「コール」が所謂證書貸付なるに對し銀行引受手形は商業手形の割引にして何時にても必要に應じて再び市場に賣出すことを得るの利益あり。

(三) 手形の良否を鑑定し且つ手形關係人の信用調査等に要する無益の勞費を節約する事を得。

我國に於ては一店一行主義 (One firm one bank system) の慣習盛んに行はれざるがため銀行は個人手形の割引に際し手形當事者の信用調査は殆んど暗中摸索の狀態にして従つて手形の良否を鑑定し且つ所謂融通手形又は繼續手形の如きものにあらざるや否やを甄別する爲めに其局に當るものは尠なからざる苦心と費用を拂はざるべからず、しかも尙往々其鑑別を誤り損失を蒙る事尠しとせず。夫の有名なる Gillbart 氏は融通手形を看破する方法を説いて曰く「融通手形には通常金

額に端數なく貼用印紙に相當する最多額を記載し銀行が割引を承認し得べき最長期限を有し手形振出後直ちに割引を依頼するものにして手形の關係者は親戚友人等職業上の關係なきもの多し」と然れども割引依頼者にして狡猾老獪なるに於ては斯くの如き缺點は容易に隱蔽し得べきなり。されば銀行にては自衛上平素より商業界の各方面に亘りて手形關係人の信用資産等の調査をなし何時にても必要の起るときは之を参照することを得るの方法を講ぜざるを得ざるなり、然るに今若し各銀行に於て引受業務を營み銀行の介在せる引受手形の流通するとせば銀行は無益の勞費を省略し専ら其得意先の信用調査に努むることを得て營業上一層の進歩を來すことを得可きなり。

(四) 預金に對する支拂準備を確實ならしむ。

銀行の預金に對する支拂準備としては第一現金手許在高、第二、中央銀行に對する當座預金、第三、短期通知貸金等を以て充つるを普通とするも確實なる割引手形は又最も大切な準備たる事を知らざるべからず。銀行が其資金の大部分を運用する割引手形が確實なる銀行手形なるときは多大の損害なくして何時にても之を他に轉賣し資金の回收を計ることを得べし。故に割引手形にして確實ならんか預金の支拂準備は誠に安固なりと云はざる可からず。之に反して割引手形にして確實ならざらんか非常の際に當りて資金を回收する方法なく空しく巨額の債權を擁して支拂停止するの悲境に陥るの不得已に至るべし。

(C) 資金需要者に及ぼす利益

商取引に於て手形を以て代金の決済を爲す場合に賣主の得たる手形が己に銀行の引受あるものなれば之を他の商人に對する取引に於て支拂の具に供する事を得可く又市場に賣出し或は銀行の割引に付することも容易なり、即ち賣主は買主に對する手形上の債權を低利に且つ容易に資金化し得るを以て營業資金の節約を得ると共に各種製造會社運輸會社等の一般事業會社及び公共團體に於て一時運轉資金を要する場合には金融手形を發行して銀行の引受を求め一般市場より低歩に資金の供給を受くるの利あり。

銀行引受手形の割引率は同期間の貸付金よりも其利率遙かに低きを以て引受手数料を支拂ひ印紙税を納むるも尙貸付金に比し利益ありと云ふ。

#### (D) 外國貿易に及ぼす利益

(一) 輸出入業者をして爲替相場變動の危險を少なからしむ。

外國貿易の取引より生ずる手形に對し銀行引受の制度普及するときは自然輸出入貿易上に使用する手形をして其引受をなす國の貨幣にて取組しむる傾向を生じ其結果引受國の輸出入業者をして自國の貨幣を以て取引を決済する機會を増加し爲替相場變動に基く危險を免れしむ。

(二) 爲替銀行の資金調達を容易ならしめ正貨の輸入を減少し得べく且つ輸出貿易に依つて得たる資金を海外に貸付くるに便宜あり。

爲替銀行は從來の如く市中の「コール」を利用若くは借入の方法に依頼するの必要なく引受手形を賣出して市場の遊資を之に集中せしむるの利便あり。更に爲替銀行は引受手形の賣出により内

1) Warburg, Discount system in Europe, p. 11. Report of the monetary commission of United States.



國の金利低き時は内國の資金を利用し外國市場の金利低きときは外資を利用し資金の利用上取捨自由なるを得るに至る加之輸出超過のため海外正貨の輸入を必要とする場合に於ては出來るだけ引受手形を利用して内地資金の吸収に努め海外正貨の輸入を或程度迄不必要ならしめ輸出超過に基く海外正貨の輸入に依り内地の通貨膨脹を防遏するを得べし。其他該制度の普及により内地資金を海外に放資するの大なる便宜を與ふるの利益あり。

## 第二 手形引受制度の弊害

手形引受制度の利益は前述の如しと雖も夫に伴ふ弊害も亦決して少しとせず。

Weber 氏の如きは手形引受業務は信用許與の最不適當なる形式なりと斷言せり。<sup>1)</sup>

### (A) 金融手形引受の場合

(一) 銀行の引受普及は事業界をして信用濫發の弊に陥らしむるの危險あり。

惟ふに金融手形の流通盛となれば事業家は其資金調達の爲め頻りにその振出手形の引受を銀行に要求し來るべし。此時に當つて銀行が若し周到なる注意を缺き目前資金を要せずして多大の利益を獲得し得る表面の事實に眩惑せられて大なる責務の存在を忘却し信用を濫與して猥りに其引受を爲すことあらんか其結果は事業家の支拂不能及び銀行の損失を招來し經濟界の平地に意外の波瀾を發生することなきを保せず。其弊害は之が濫用より來るを常とし諸國之がため銀行の破綻を招致せし實例に乏しからず。蓋し引受業務は目前資金を要せずして多大の利益を得らるゝものなるを以て銀行者動もすれば注意を怠り信用を濫與し或は融通手形の行使を獎勵し或は無謀なる

1) Depositenbanken und Spekulations-banken, S. 108.

投機を促進し遂に濟ふべからざる結果を齎し易きのみならず其業務の性質上受信者と特別の關係を有し受信者の事業に精通するに非ざれば過誤なきを期する能はざるに似たり、一朝受信者より資金送付の途絶えんか受取人に對して其履行を免るゝこと能はず受信者より必ず支拂資金の廻送せらるべきを信じて自ら義務者の地位に立ちし引受業者は頗る苦境に陥らざるを得ざるなり。

恐惶に際し引受業者が最も悲境に陥るべきことは從來屢經驗したる所なるが更に近く千九百十四年八月歐洲の混亂險惡を加へ来るや資金輸送の困難外國爲替の杜絶となり引受業務を營むもの皆齊しく困難陥り「mortification」(支拂猶豫)の宣言により辛くも其苦境を踰ゆることを得たり。<sup>1)</sup>

(二) 事業の新設、擴張の勢を助成し徒に投機熱を盛ならしむるの弊あり。

金融手形の流行は事業資金の調達に大なる便宜を與へ事業の新設擴張濫興の勢を助長し事業界に空景氣を注入し徒に投機熱を盛ならしむ。特に戰時戰後の如く經濟界の常調を失する場合に當り信用を濫用して手形引受の流通を奨励せんか益々事業熱の爆發に火焰を授じ遂に之を收拾し得ざるに至らしむ。

(三) 大事業に便にて小事業に不利の場合多く資金供給上公平堅實の態度を失ふこと多し。

大事業家は常に大銀行に接觸するを以て其振出手形に對し引受を得ること容易なるも小事業家は大銀行と接觸すること渺きを以て引受を受けること困難なる場合多し。特に我國に於ては從來事業家と銀行家との關係密接ならざりしを以て銀行は小事業の内容を明かにするを得ず、従つて小事業は銀行に對し大事業と同様の信用を得ること難く常に大事業の爲めに壓迫せられ企業能力

1) J. M. Keynes, War and Financial System, Economic Journal, Sept. 1914.

を發揮する餘地なからしむ。

(B) 輸入手形の場合

輸入爲替手形の引受普及は我金融市場の對外的地位を高むるに缺くべからず。雖も銀行に於て輸入爲替を引受け低利の資金を供給するに至らば爲めに輸入を獎勵するの結果を發生すべきなり。我外國貿易は戰時に於て巨額の出超を持続せりと雖も戰後に於て其形勢一變し本年の如き既に入超を見るに至れり。歐米各國は未だ戰後産業の復興を見る暇なく東洋市場を擧げて我國商業の獨占場たらしむるに拘らず既に輸入額の増大を來すに至りしを以て見れば今後歐米の復舊成り其製品の東洋市場に現はるゝ曉に於ては我貿易は遂に巨額の入超國となるは疑を容れざる所なり。要するに銀行手形引受は金融市場改善の爲めに速かに其普及を見るに至らざるべからず。雖も該制度の實行に伴ひ經濟界に種々の弊害を發生する危險渺からざるを以て其活用につて更に甚深の注意を拂はざるべからざるなり。

(C) 輸出手形の場合

輸出手形引受の弊害は因つて生ずる利益に比しては甚だ輕微なるものなれども而も實行上種々の障害の存するあり、詳しくは後節に於て述ふべし。

第四節 手形引受制度の批評

日銀當路の唱道せる手形引受制度は戰後に於ける我國貿易及び産業の維持發展上必要なる施設

にして其方法宜しきを得んか我金融市場をして世界に雄飛するの地位を贏得せしむること必ずしも至難に非ざるべし。然りと雖も凡そ信用方法の効果は其之を行便する社會の發達の程度如何に由り定まるものにして手形引受業務が如何に歐米先進國に多大の効果を奏するも之を他山の石視して我國情を察せず實際を無視し直ちに我國に移植せんとするが如きは徒に事の新奇を悦び其利害得失を考察せざるの輕率妄動にして吾人の遽かに左祖する能はざる所なり。

#### 第一 輸入手形に就ての批評

戰時中發達せる本邦外國貿易を今後に維持し更に一層の發展を助成するには爲替銀行の外一般銀行に於ても外國貿易と密接の關係を保ち金融上の便宜を與ふる事緊要なるも外國貿易の取扱は一般銀行に取り容易ならざる事柄なるを以て其れに代る方法として銀行引受手形の制度を採用して取引先の爲め金融圓滑を計らんとするにあり。其實行方法としては今後内地重要都市の有力銀行が輸入者の爲めに商業信用狀(Import letter of Credit)を發行し外國に於ける輸出商は之に基き當該銀行宛の爲替手形を振出し之を買取りたる銀行は内地に轉送して支拂人たる信用狀發行銀行の引受を求め引受けありたる時は船荷證券其他の附屬書類は之を引受銀行に交付す。而して一方引受銀行は輸入業者より保證狀を徴し或は輸入業者宛に金額及び期間の同一なる爲替手形を振出し之が引受を徴したる後附屬書類を引渡し輸入業者をして原手形の期日前に輸入貨物の處分をなさしむ。斯く銀行の引受ありたる手形は所謂 Bankbills or Prime bills として市場の優良なる投資物となると云ふにありて吾人が本論の初めに叙べたる引受手形の趣意に合致する處なり。又其

説明に於て何等言及する處なきも斯くの如く内地銀行の發行する外國輸出者使用の信用狀は圓貨を以て手形を作成せしむる事とせらるべきものならん。然らずして今日本邦爲替取扱銀行にて發行しつつある歐米向信用狀の如く外貨を以て手形の振出をなすものなるに於ては之を内地に轉送し信用狀發行銀行に於て引受するも外貨の手形は到底市場に流通する能はざればなり。或は曰く外貨建の爲替手形を内地に轉送して信用狀發行銀行の支拂引受を求むる際引受銀行は輸入業者と相談して満期支拂に應ずべき邦貨を定め其金額を當該手形に附記する方法にて之を割引市場に賣出し又は日銀の割引を要求し得ざるにあらずと。然れどもこは輸入業者と引受銀行との間に契約成立せる場合に限らる故に若し輸入業者が爲替相場の成行によりて満期支拂に應ずべき旨を申出たる時は引受銀行は邦貨換算支拂額を手形に明記すること能はず従つて割引市場に賣出すことを得ざるなり。外國輸出者をして圓貨の手形を振出さしめ在外爲替銀行に於て夫れを時の相場を以て買取することは從來の國際金融場裡に於ける我邦の從屬的地位を打破する第一歩にして極めて歡迎すべき事なり。只其實行に就ては輸入爲替の取扱に一の革命を伴ふものなるが即ち一般熟知の如く從來歐米よりする輸入手形は外貨を以て表示せる利付爲替手形と稱し本邦輸入者は期日に於て手形金額の外別に東洋向爲替取扱銀行間 (Associated Eastern Banks) に於て協定せる一定率の利息を手形日付より送金到着日 (本邦輸入者の手形支拂をなすは振出地に手形金額を送金する形式となるなり)迄の日數に對し支拂ふものにして之れ國際金融界に於ける弱勢國が外國貿易の金融と先進國市場に依頼する從屬的地位にある間は當然斯の取扱を受くる處なり。然るに今外國輸

出者をして國貨手形の振出をなさしむる事とならば從來慣用の利付手形は爰に消滅し外國輸出者をして爲替の危險を負擔せしむるものなるが斯の取扱は内外商人間に於ける取引習慣の改革となり或は取引條件の變更を來す國際的重要問題なるを以て充分の了解を得て然る後に實施せらるべきものなり。而して内地銀行の外國輸出地宛發行する商業信用狀は今日慣行の外貨に代へ之を國貨とするものなれば本信用狀に基く輸出者振出の手形は在外爲替銀行に於て日本向爲替相場に依り買取らるゝ事となり即ち從來の利付手形利息の收入に代へ爲替相場の收益となるを以て本邦銀行の發行せる信用狀に依り手形の取組をなす。爲替銀行が本邦爲替銀行の在外支店又は出張所に非ずして外國銀行たる場合は從來單純に自國貨幣を以て表はしたる利付手形の取扱に慣れ對日爲替取引上の訓練に缺くを以て或は先進國の威勢を以て圓貨手形の取扱を忌避するが如き場合なしと限らず此點に就きても豫め充分の了解を必要とす。

要するに輸入取引に於て世界市場に普く圓貨手形を採用せしむるを得るに至らば之れ本邦金融界の一大進歩たるのみならず一面に於ては國威の發揚となり而して引受業者の發達を期する趣意又爰に存する處なれば金融業者及び貿易業者は協力一致之が實現に努めざるべからず、吾人は何故日銀當路に於て斯くの如き重要問題に付き充分の説明を惜しみ一大舉に關して其主張を高調する處なきやを訝しむものなり。然しながら凡そ國際間に於ける弱小國が先進國をして貿易上自國の貨幣を以て取引せしめ爲替の危險を彼に負擔せしむるが如き尋常の努力を以てしては到底企及し得ざるは明白にして此點に於て吾人は日銀成案の輸入手形引受が叙上の如く徹底的改新を期す

るの意を含めるものなりや否やを疑ふも今若し如上の豫測に反し依然舊來の取扱に依り只引受手形を本邦市場に流通せしむる爲何等かの方案を用ふるが如き姑息策を採用するものなるに於ては到底實行を期するの妙案を得難きのみならず之れ正しく羊頭狗肉の策に類するものと謂ふべし。

現時本邦の對歐米輸入貿易金融として行はるゝものは本邦所在の外國銀行支店取扱に關る場合を除き正金、臺灣、朝鮮等の特權銀行及び民間有力銀行の發行せる外貨信用狀に依るものにして輸出者振出の手形は外貨を以て表示せられ居り信用狀發行銀行が海外に自己の店部を有せざる場合は稀に手形の引受を海外取引銀行に一任し彼地市場に於て Prime billsとして流通することあるも本邦に廻着せず只船積書類の送付を受け更に輸入者をして銀行を受取人とする爲替手形に引受せしむるが如き仕組を採用し尙又自己の店部を海外に有する場合は單純に利付手形に對する投資として之を期日に至るまで保有するに過ぎず。何れにしても眞平の手形引受は發生せざるものなるが之れ輸入手形が外貨を以て表示せらるゝ關係上不得已處とす。從つて資産負債勘定に相對勘定(Per contra account)として計上せられたる支拂引受手形科目の如きも畢竟引受手形の實體に非ざるものなり、只支那南洋印度方面に對しては多くの場合關貨信用狀を發行し手形買取は本邦に店部を有する外國銀行に依頼したりし如き時は彼等外國銀行の手に存する信用狀發行銀行の引受たる爲替手形は眞に引受手形そのものなるも之が市中銀行業者の投資物として市場に出づるが如き場合は絶えて見ざる處なり<sup>1)</sup>

## 第二 輸出手形に就ての批評

1) 大阪銀行通信錄六月號白石君論說參照

輸出貿易の場合に至りては日銀當路の説明する如く果して輸入貿易の場合と異り銀行引受手形を發生せしむる機會多からざるや其邊は尙充分に研究を要する處なり。

上述せる如く手形引受制度を實施する目的の一端は本邦市場をして國際金融界に於ける一權威となす點にあり。故に實行の手段として先づ輸入貿易に悉く圓貨手形を採用せしむる方策を取り以て本邦市場に於て銀行引受手形の流通を計らんとする所以にして今一步進んで少くとも本邦の東洋諸國に對する輸出貿易は夫等諸國に於ける銀行をして本邦銀行業者宛の商業信用狀を發行せしめ我輸出業者は當該信用狀に基き振出したる爲替手形に信用狀宛先銀行の引受を得市場に於て一流手形にして賣出すを得る事尙輸入取引の場合の如くせんか市場は更に優良なる手形の供給を受くる事となり引受制度の發達に資すること鮮少なからざるなり、而して東洋諸邦にして各々其輸入貿易に斯くの如き金融方法を採用するに於ては之れ明かに本邦市場に從屬するに至るの事實を示すものにして我財的霸權(Financial supremacy)も爰に確立するに至るものとす、只輸出貿易に對し他邦の爲め自國市場に於て金融便宜を與ふるに就ては先進國市場に於ける如く金融潤澤にして金利の比較的低率にあるべき事を必要條件とす、即ち之等諸邦をして其資金調達は自國市場に於て試みるの一段に有利なることを承認せしむるを要するなり。此點に於ける本邦の地位は東亞諸邦に對し決して下位にあるものと信ぜざるを以て適當の施設之に伴ふに於ては實現必ずしも不可能に非ざるなり。日銀成案は輸出貿易に關し引受手形の方法に依る金融の一端として輸出貨物仕向先の金利が内地の金利より高率なるか或は仕向地に於ける割引市場不備にして其地の資金



を利用する事を得ざるが如き場合に對し輸出者の爲め融通を與ふるの方法を案出せるも之れ甚だ複雑難解なる仕組なるのみならず今日輸出貨物の仕向地にして我市場に比し金利高率にして且つ割引市場の不備なりと言ひ得べき外國市場は主として東洋方面に限るものにして之等諸邦に對しては我輸出商は圓貨利付手形を振出し直ちに爲替銀行に於て手形額面金額を受取るを普通とするが故に事實上既に起業の目的を達し其上多く便宜を與ふことは之無かるべきなり。

### 第三 金融手形に就ての批評

外國貿易に起因せざる内地手形の引受業務に就ては只金融手形の場合に限り之を一般商業取引に基きし爲替手形に及ぼさざるは甚だ了解に苦しむ處なり。

手形引受發達の経路として始めに外國貿易に關する金融を主としたる引受業務發生し次いで内地商業手形に對し其便宜を及ぼすに至れるは先に叙べたる如くなるが其は先進國特に倫敦市場に於ける引受業務の自然發達の順序に於て然るのみにして今本邦に於て本制度の實行を期するに當りては内地商業取引に於ても等しく進歩せる金融組織の恩恵を享受せしめ何等不可あるの理由を見ず、或は發達の初期に當りては一般引受業務を營むものにありて其業務に對し正當の理解を缺き手形引受の濫用即ち授信の濫與を招き信用組織を危殆に陥らしむるを怖れたるに依るべきか、然しながら今日我金融市場の實狀を以てしては進んで引受業務を開始し或は商業信用狀の發行を企つるが如ききは信用充實せる銀行に非ざる限り到底之を行ひ難く且つ其引受手形にして所謂一流手形として市場の歡迎を受くるは夫れ等銀行の取扱に係るものなる事を一資格とするが故に大

體に於て斯くの如きは杞憂に屬すべき事なりとす。

抑々今日の信用組織に於ては一般商人は各々手形引受振出の自由を有するを以て恣に手形の濫發を試み不自然なる信用の膨脹を來しつゝあることなしとせず。斯くの如きが故に今日我金融市場に流通せる手形は玉石混淆にして之が甄別は甚だ困難とする處なるが引受業務の實施は市場流通の手形に付玉石を鑑別する最上の手段にして其優良なるものに對し一流手形たる資格を與ふることゝなるを以て一度本制度の完全に普及するに於ては市場に不正不良なる手形の跡を絶ち金融業者の投資は銀行引受を有する一流手形に向け集注せられ兼て資産の流動性を確保し財界の基礎をして鞏固ならしむるを得る處なり。

手形引受業務の普及は引いて割引市場の發達を成すべく其結果として今日個人振出の手形は其取引關係を有する銀行に於てのみ漸く之を割引し得るが如き狭少の範圍に市場を限らず取引關係の如何に論なく苟も一流銀行の引受を有するに於て自由に最低の日歩を以て廣汎なる市場に買手を見出すを得るが故に其爲一般商人の受くる便益は決して鮮少ならざるなり。

故に吾人は此機會に於て吾信用組織に健全なる基礎を與ふるが爲め引受業務の範圍は之を内地商業手形にも及ぼすべきものなるを主張せんとするものにして況んや今回の計畫には戰時中に擴大せられたる各種産業の維持、或は整理の爲に必要な資金供給の目的を以てする融通手形に對しても之が効果を及ぼさんとするにあれば一般商業手形のみ特に之を除外するの理由を見ず、若

し斯くの如き除外が既に今日の商業社會に於て充分の便益を蒙りつゝある處なれば之以上資金流通の途を圓滑ならしむる必要なしと云ふが如き觀念に出づるものとせば共に引受制度に付談するの資格なしと謂ふべし。

之を要するに銀行手形引受の制度は進歩せる經濟界の現狀に適應し且つ顯著なる發展を將來に期せんとするに當り必要缺く可からざるの施設にして現代歐米に於ける信用組織に確固たる基礎を與へたるは蓋し本制度の效果に外ならず。只今回日本銀行の發表せし成案なるものは精細の説明を缺き我國の實狀を無視し實際に通せざる點多きの憾あり、こは全然米國準備銀行の制度を移入せし結果なれば學者實際家は須らく該制度の眞髓を玩味咀嚼し歐米市場の先例を學び之に本邦獨特の事情を加味し理論に偏せず實情に應じ適當の施設を試み以て西施の弊たるの誹を蒙ること勿れ。

### 結 論

銀行の手形引受業務は今日にありては歐洲に於ける銀行の主要なる業務の一となり將來益々發達せんとするの勢あり。實に手形引受の業務は現代歐洲に於ける信用組織の基礎をなすものにして戰後國際場裡に於て我市場の金融的優勢を確保する必須條件たり。されば我國の財界に該制度を採用すべきや否やに就て最早論争の餘地なき處にして我邦銀行は一日も速かに手形引受業務を開始し不確實なる約束手形に更ふるに確實なる銀行手形の流通を計り我國の信用組織を根本より

改造して財界の健全なる發達を計るは刻下の最大急務と謂はざるべからず、若し今日の儘にて長く之を抛棄し約束手形濫用の弊を芟除するにあらざれば一朝事あるに際しては非常の慘害を招くに至るべく銀行の營業は甚だ危險なる基礎の上にあるものと謂ふべし、殷鑑遠からず歐米先進國に於ける恐慌の歴史を顧れば思半ばに過ぐるものあり。元來我國銀行に於て争つて割引せんとする所謂商業手形と稱するものは一個商人又は製造業者の振出す約束手形大部分を占む偶々爲替手形あるもこれ約束手形に對する印税を免れんとするが爲めにして同じく個人引受の手形にして倫敦市場に於ける“Prime bills”と稱するが如き確實なる銀行の引受たる商業手形に比すべくもあらず、是等の手形の内には必ずしも實際の取引により生じたるものにあらずして所謂融通手形或は繼續手形の如きものありとも到底これを鑑別するの途なし又實際の取引より生じたるものにして其裏面には現品の存するありとするも商品の轉賣せらるゝ毎に手形の發行せらるゝものとせば一口の商品は數枚の手形を支ふることゝなり多くこれに信賴するに足らざるなり。故に此種の手形を割引するは其手形關係者の信用財産等を用意し且つ其人格如何を見るの外なし、然るに實際に於ては全國各地に亘り盛衰測るべからざる商人の信用に關して確實迅速なる報道を得ることは甚だ困難にして非常に注意深き銀行にありても不測の損害を蒙ることは敢て罕なりとせず、加之同一業務に従事する商人の間にありては手形關係の甚だ密接なる結果として或る一人の倒産するものある時は一波は萬波を生じ同業者一般に亘り頻々破綻を暴露するものあるは事實の證明する

ところなり、若し銀行に於て手形引受業務を開始し商人は約束手形に代ふるに取引銀行に宛てたる爲替手形を振出し銀行の引受を得たるものを流通するとせば庶幾くは約束手形の濫發の弊を防ぎ従つて我財界をして健全なる發達を遂げしむことを得ん乎、我國銀行に手形引受事業を輸入する時は實に此危險なる約束手形を全滅せしむる事に多大の貢獻あるや疑なき處なり。

今や世界は復興改造の時代に入り財界革新の機運に際會し財政經濟の新組織を樹立せんとするの情勢愈々顯著なるを見るに至る、此時に當つて日銀當路の之が實行を勸奨するあり、幸に熟慮討議方法に誤なきを得ば豈に啻に銀行業務の發展を期すことを得るのみならず我國民經濟全般に及ぼす效益實に測るべからざるものあるを信じて疑はざるなり。(完)